

Express5800/CS300g-, CS500g- SSLアクセラレータライセンス (forReverse)

UL4016-210

セットアップカード

ごあいさつ

このたびは、Express5800/CS300g-、CS500g- SSL アクセラレータライセンス (forReverse) (以下、SSL アクセラレータライセンス (forReverse)) をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

本書は、お買い上げいただいたセットの内容の確認、セットアップの内容を中心に構成されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

目次

1 章	セットアップの準備	4
2 章	SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のインストール方法	5
3 章	SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のライセンス状況の確認	10
4 章	SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のアンインストール方法	11
5 章	注意事項	12

Microsoft® Internet Explorerは、米国Microsoft社の登録商標です。
その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

1 章 セットアップの準備

本製品は以下によって構成されています。

- ・ Express5800/CS300g-, CS500g- SSLアクセラレータライセンス (forReverse)
ライセンスシート
- ・ Express5800/CS300g-, CS500g- SSLアクセラレータライセンス (forReverse)
セットアップカード (本書)
- ・ Express5800/CS300g-, CS500g- SSLアクセラレータライセンス (forReverse)
ソフトウェアのご使用条件

本製品をご使用になるためには、まず、お手持ちのExpress5800/CS300g以降もしくはCS500g以降(以下、CSサーバ本体と略します)に、本製品をセットアップしていただく必要があります。

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

- (1) CSサーバ本体
- (2) CSサーバ本体にブラウザ経由でアクセスできるクライアントPC

※CSサーバ本体へは、Management Consoleを使用してアクセスします。

※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer 6.0 sp2およびInternet Explorer 7.0 sp1 以上を推奨します。

2章 SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のインストール方法

この章では本製品のインストール方法を記します。

- (1) SSLアクセラレータライセンス (forReverse) を、CSサーバ本体にインストールします。

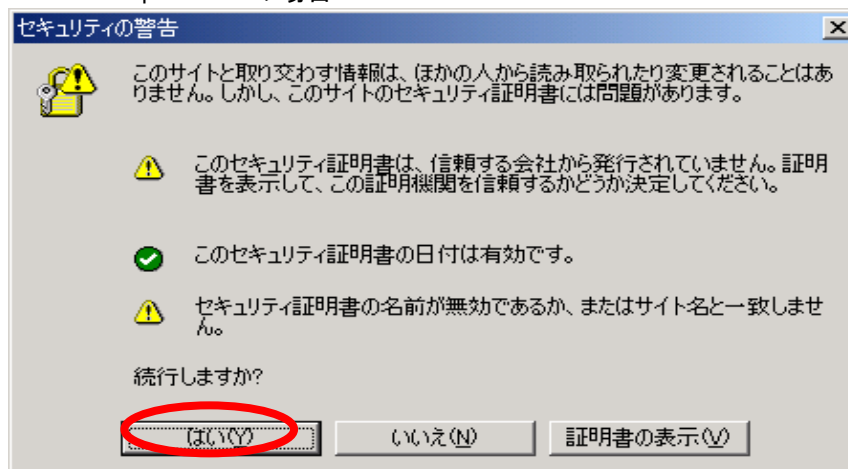
ブラウザからManagement Consoleを使ってCSサーバ本体へアクセスします。セキュリティレベルの選択によっては、アクセスすると以下の画面が表示されますので、Internet Explorer 7を利用されている場合は、このサイトの閲覧を「続行する」をクリックしてください。

Internet Explorer 6を利用されている場合は、[はい]をクリックして先に進んでください。

Internet Explorer 7の場合



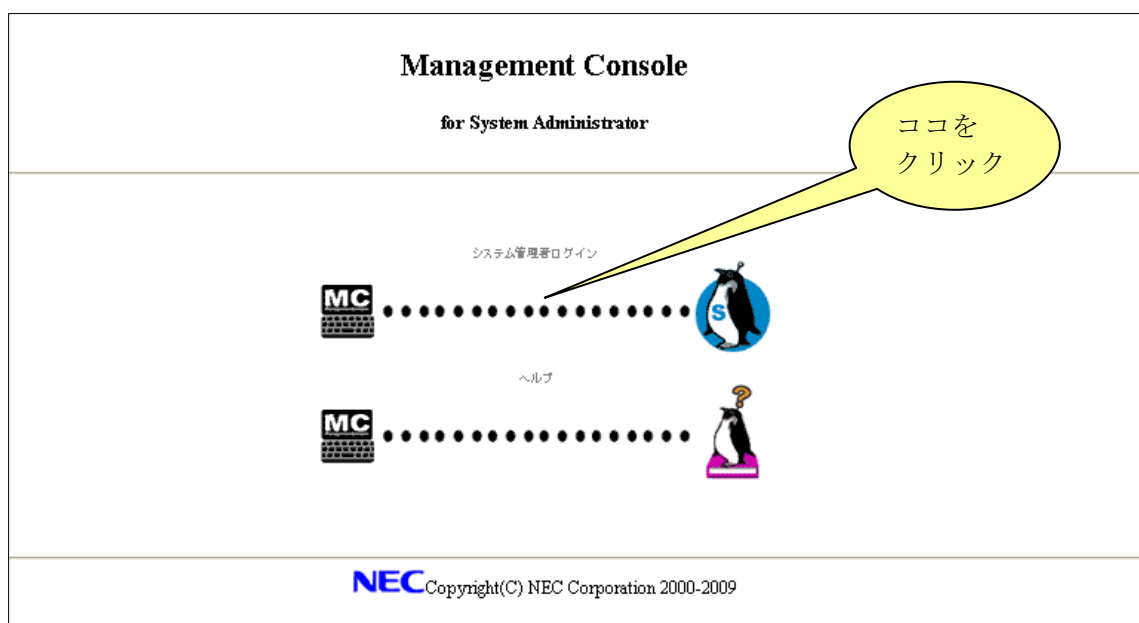
Internet Explorer 6の場合



「セキュリティの警告」画面は、Management Consoleへのアクセス方法にセキュアな設定(https)でアクセスした時のみ表示されます。httpでアクセスする場合は表示されません。

Management Consoleへのアクセス方法の変更については、CSサーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）をご参照ください。

- (2) Management Consoleのトップページが表示されます。
[システム管理者ログイン]をクリックして、ログイン画面を表示させてください。



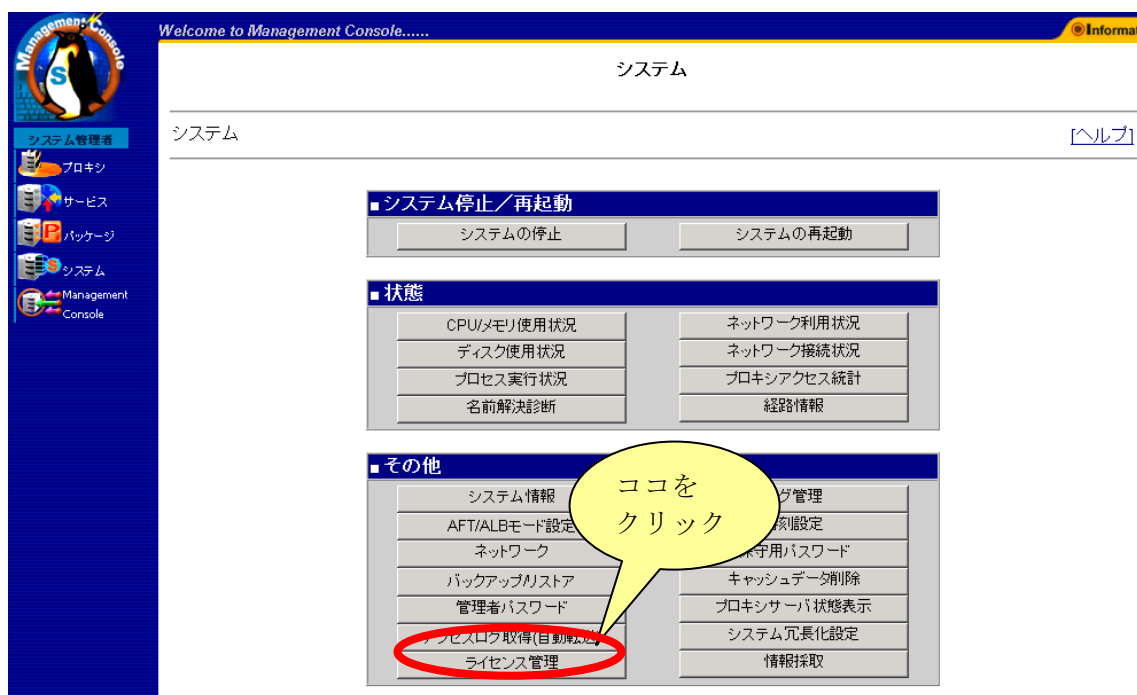
- (3) CSサーバ本体にログインするためのダイアログボックスが表示されます。
正しいユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。

The screenshot shows a 'Management Console Access Control' dialog box. It has a blue header bar with a key icon. Below the header, there are two input fields: 'ユーザー名(U):' (Username) and 'パスワード(P):' (Password). The username field has a dropdown arrow on the right. Below the password field, there is a checkbox labeled 'パスワードを記憶する(R)' (Remember password). At the bottom, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

- (4) ログイン完了後、Management Consoleの各種設定を行うためのページが表示されます。[システム]をクリックしてください。



- (5) システム画面が表示されます。[ライセンス管理]をクリックしてください。



- (6) [ライセンス管理画面]が表示されます。SSLアクセラレータライセンス (forReverse) の[インストール]をクリックしてください。

■ ライセンス管理			
SSLアクセラレータライセンス	インストールされていません	インストール	アンインストール
DISK増設ライセンス(CS300g-)	インストールされていません	インストール	アンインストール

- (7) [SSLアクセラレータライセンス (forReverse)] の認証画面が表示されます。本製品に添付された「**Express5800/CS300g- CS500g- SSLアクセラレータライセンス (forReverse) ライセンスシート**」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]をクリックしてください。

■ SSLアクセラレータライセンス	
ライセンス認証番号を入力してください。	
XXXX	- XXXX - XXX - XXXX - XXXX - XXX
認証送信	

- (8) [SSLアクセラレータライセンス (forReverse)] のライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。

■ 認証成功
ライセンスインストールが完了しました。
戻る

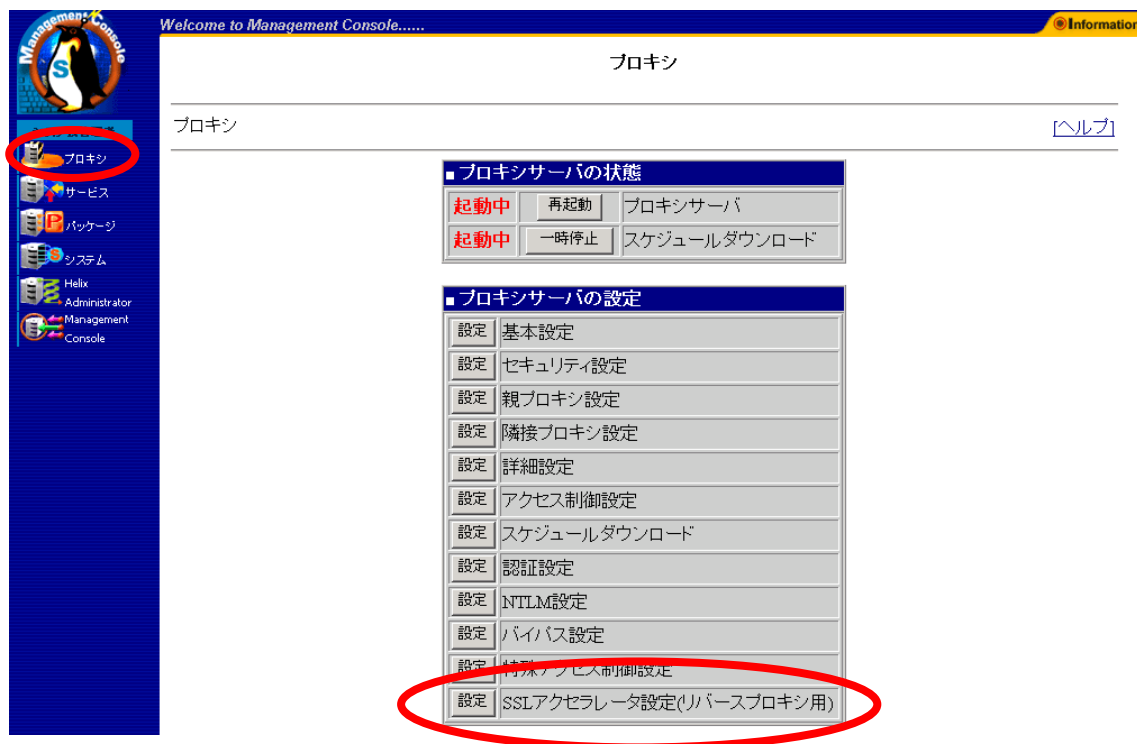
【参考】インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押して、ライセンス認証番号を再度確認して、手順(5)からやり直してください

■ 認証処理失敗
認証番号をもう一度確認してください。
戻る

(9) 以上でインストールは完了です。Management Consoleの[プロキシ]画面で、[SSLアクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]が黒色で表示されていることを確認してください。

※ライセンスをインストールしていない状態では、[SSLアクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]はグレイアウトされています。

※[SSLアクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]の[設定]ボタンは、CSのサーバ種別設定を「Reverse」にしているときのみ押下できます。

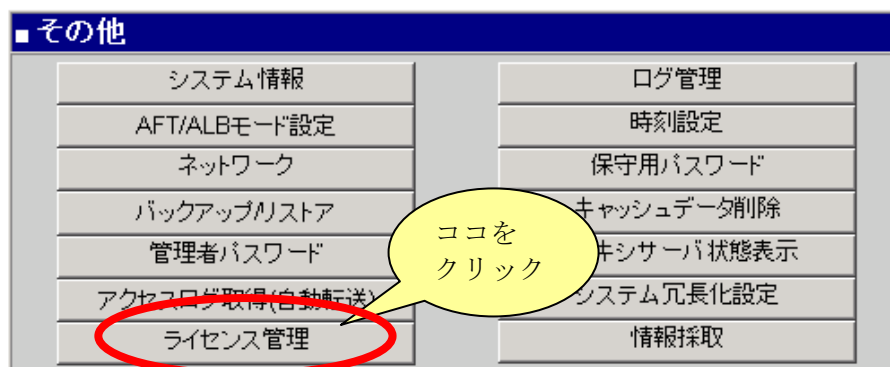


SSLアクセラレータ設定の詳細については、該当画面のオンラインヘルプをご参照ください。

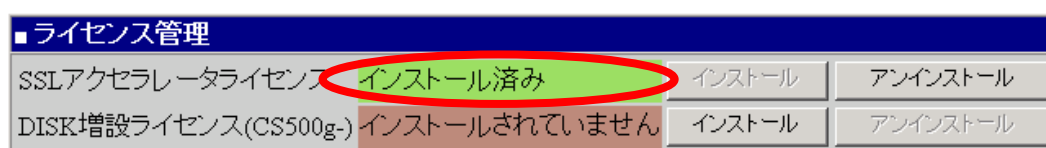
3章 SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のライセンス状況の確認

SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のライセンスの確認方法について説明します。

- (1) インストール方法と同様の手順で、Management Consoleから[システム]を開き、[ライセンス管理]をクリックしてください。



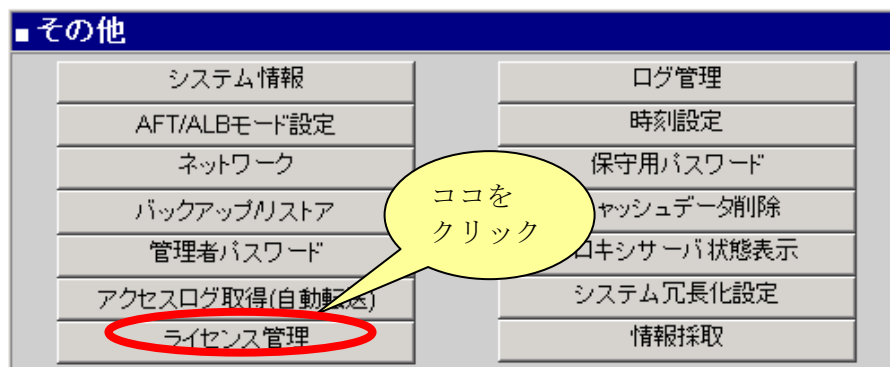
- (2) SSLアクセラレータライセンス (forReverse) がインストールされている場合、ライセンスがインストール済みであることが表示されます。以下の表示があれば、インストールが完了していることを表します。



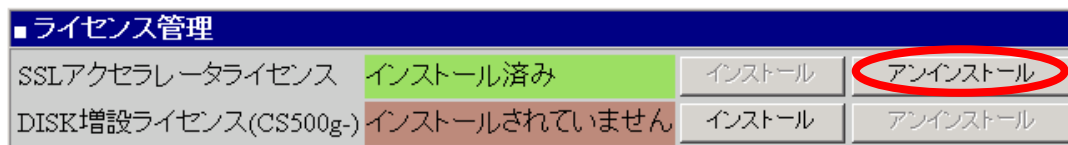
4章 SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のアンインストール方法

SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のアンインストール方法について説明します。

- (1) Management Consoleから[システム] 画面から[ライセンス管理]をクリックしてください。



- (2) SSLアクセラレータライセンス (forReverse) がインストールされている場合、以下の画面が表示されます。



- (3) [アンインストール] ボタンをクリックすることで、SSLアクセラレータライセンス (forReverse) のアンインストールが完了します。

以上で、アンインストールは完了です。

5章 注意事項

- (1) SSL アクセラレータライセンス (forReverse) は、CS サーバ本体 1 台にのみインストール可能です。
- (2) CS サーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）は、CS サーバ本体に添付されたバックアップ DVD に格納されています。参照方法などの詳細は、CS サーバ本体添付の「はじめにお読み下さい」などをご覧ください。